

平成26年1月15日
木曾川上流河川事務所
岐阜県
美濃加茂市
坂祝町

「加茂川排水機場ポンプ増設工事着工式」の開催について

概要

木曾川右岸坂祝町酒倉地先の加茂川排水機場において浸水被害の軽減を目的としたポンプ増設に着手することとなり、以下のとおり着工式を行います。

1. 開催場所 平成26年1月18日(土) 10時00分～11時00分 (予定)
2. 開催場所 岐阜県加茂郡坂祝町酒倉地先(加茂川排水機場構内)
別紙①のとおり
3. 解 禁 指定なし
4. 資 料 別紙②のとおり
5. 配布先 岐阜県政記者クラブ及び美濃加茂市政記者クラブ
6. 取 材 当日、取材の受付は午前9時30分から行いますので、取材される報道機関の方は、「受付」にて手続きをお願いします。
当日の取材は、現地担当者の指示によりお願いします。
7. その他 当日の天候、河川の状況等により、中止となる場合があります。
8. 問合せ先 国土交通省 木曾川上流河川事務所
岐阜県岐阜市忠節町 5-1 TEL058-251-1324
工務課長 堀 謙一郎

「加茂川排水機場ポンプ増設工事」
着工式会場位置図



『加茂川排水機場ポンプ増設工事』着工式 概要

1. 目的

木曾川の上流部に広がる美濃加茂市・坂祝町は、古くから河川の氾濫による災害に悩まされてきた。特に中心市街地を流れ木曾川へ流れ込む加茂川では、木曾川の増水の影響を直接受けるため、過去に何度も内水氾濫を引き起こし、浸水被害をもたらしてきた。

昭和58年には、木曾川の増水により中心市街地を水没させ未曾有の被害をもたらした9.28災害が発生し、これを契機に河川激甚災害対策特別緊急事業として木曾川堤防の嵩上げ工事と共に国直轄の加茂川排水機場の再整備が行われた。

加茂川排水機場は、内水処理計画に基づく計画排水量25m³/秒に対し、現在では15m³/秒の整備が完了している。

全国的にも局地的豪雨の発生件数は、ここ10年余りで大幅に増加しており、美濃加茂市においても、平成12年9月に加茂川が内水氾濫した後、平成22年7月、平成23年9月と2年連続して加茂川が内水氾濫し浸水被害が発生している。

そこで美濃加茂市と坂祝町では加茂川総合内水対策協議会を設置して国、県や地域住民とが協働で平成24年度に総合内水対策計画を策定したところである。

このたび総合内水対策計画に基づき、浸水被害を軽減するため、加茂川排水機場のポンプ増設工事を行うものである。

加茂川排水機場のポンプ増設工事に着手するにあたり、当事業にご尽力、ご協力いただいた関係各位に感謝の意を表すとともに、木曾川の河川改修事業の推進に一層のご支援、ご協力をいただくことを目的として、着工式を挙げるものである。

2. 日時

平成26年1月18日（土） 午前10時～11時（予定）

3. 場所

岐阜県加茂郡坂祝町酒倉地先（加茂川排水機場構内）

4. 工事概要

本工事は、木曾川右岸66.6km 付近坂祝町酒倉地先の加茂川排水機場において、10m³/sのポンプ増設工事を実施するものである。

工事は本年度（平成25年度）着手し、4年程度（平成28年度）で完了する予定である。

5. 主催

『加茂川排水機場ポンプ増設工事』着工式実行委員会
(中部地方整備局、木曾川上流河川事務所、岐阜県、美濃加茂市、
坂祝町)

6. 出席予定者

国土交通省 水管理・国土保全局 治水課長

国土交通省 中部地方整備局長

岐阜県 県土整備部次長兼河川課長

美濃加茂市長

坂祝町長

他

7. 式典次第

①開会

②式辞

③地元自治体挨拶

④主催者代表挨拶

⑤国土交通省挨拶

⑥来賓祝辞

⑦来賓紹介

⑧地元自治会代表挨拶

⑨事業報告

⑩鍬入れ

⑪閉会

8. 招待者

約30名 (国会議員、県議会議員、市議会議員、町議会議員、地元自
治会長 等)